



雨の夏至祭



第29回夏至祭がスウェーデン交流センター周辺で開催されました。雨のためグリーンコンサートやフォークダンスなどが中止となりましたが、JRヘルシーウォーキングや札幌広域圏組合主催の夏至祭ウォーク参加者も含めて1,500人以上が訪れ、会場内の飲食コーナーや町内特産品のお店を利用するなど、北欧風の夏を楽しみました。(6月17日)

息を呑む語り「道成寺」



絵巻や能、歌舞伎などで千年を超えて伝えられてきた古典「道成寺」が、現代風の脚色、演出によりふれあい倉庫で公演されました。

同当別公演実行員会が主催し、テレビのドラマや朗読で活躍の青坂章子さんが全身を使って語りました。大和胡弓、やまとこきゅう十七弦箏じゅうしちげんそうの演奏も作品の効果を高めていました。会場には町内外から100人以上が来場、北栄町に住む主婦の方は「当別でもこんなに芸術性の高い鑑賞ができるんですね。」と喜んでいました。

(5月26日)

花のまちづくりに汗！



町内を花で飾ろうと、当別駅前大通とふくろう街道で植栽が行われ、それぞれ植樹柵を管理している企業、団体や地域住民が花植えに汗を流しました。

樺戸町の自衛隊官舎前では作業を前に、「当別ふくろうの会」の大津正一会長が挨拶、「当別ダム」の完成と「道民の森」で交通量も増え、観光スポットとなっている「ふくろう街道」を花でいっぱいにしようと34団体に呼びかけました。沿道の約3kmにマリーゴールドなど1万2千本の苗を植えました。

(6月5日)

広 告

広 告

広 告

広 告

メタボもなんのその



ふれ・スポ・とうべつが主催するスポーツ塾「おやじの会」が6回シリーズで開催されています。

運動不足などで健康管理が不足しがちな中高年男性が対象で、専門指導員を招き筋肉トレーニング、エアロビクスなどを90分間行いました。参加者は気持ちのいい汗を流しながらも運動不足に反省の様子。「重要なのは自分の体に合った運動をすること。楽しく続けることで病気やケガの予防につながり、また自分に自信がわいてきます。」と指導員はその効能を説明していました。

(6月12日)

プロ野球選手ってかっこいい



「北海道日本ハムファイターズフィールドクラブ（少年野球教室）」が若葉球場で開催され、町内と新篠津村の少年野球チームから71名が参加しました。

北海道新聞社他が主催し9回目の開催となる今回は、元ファイターズのピッチャー立石尚行たていしなおゆきさんと元東京ヤクルトスワローズの牧谷宇佐美まきたにうさみさんが指導を務めました。ビデオなどを片手に父母ら30人が見守る中、子どもたちはやや緊張気味にキャッチボールの基本や守備、バッティングなど教わり、楽しく2時間汗を流しました。

(6月16日)



広 告

広 告

広 告

広 告